

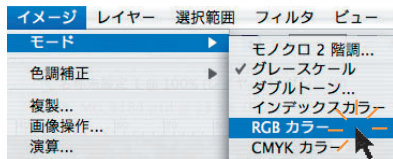
5-15 調色効果

単純な白と黒ではなく、うっすらと茶色や青の色味を残して調色のような効果を出すこともできる。これにも2通りの方法があるので紹介しておこう。

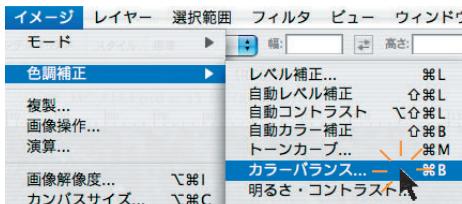
カラー化して色を載せる



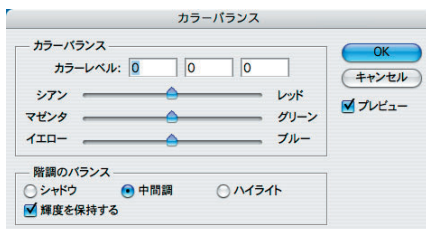
① Photoshopでグレースケール化した画像を開く。



② メニューバーから [イメージ] → [モード] → [RGB カラー] でカラー画像に戻す (画像自体はモノクロのまま)。



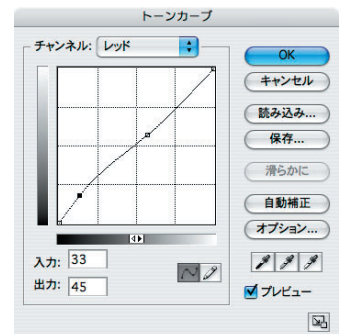
③ メニューバーから [イメージ] → [色調補正] → [カラーバランス] で「カラーバランス」の設定画面を開く。



④ カラーバランスで少しずつ色を着けていく。



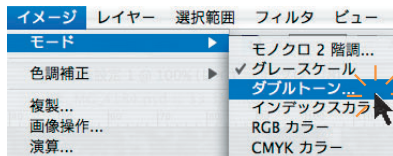
⑤ 「レベル補正」や「トーンカーブ」を使えば、三原色を微細にコントロールして「暗部だけ茶色」といった小技を利かせられる。



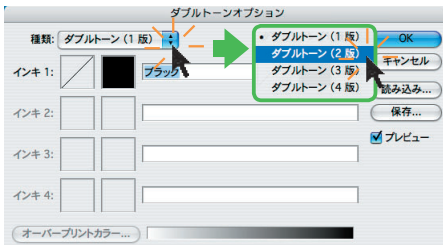
ダブルトーンにする



① Photoshopでグレースケール化した画像を開く。



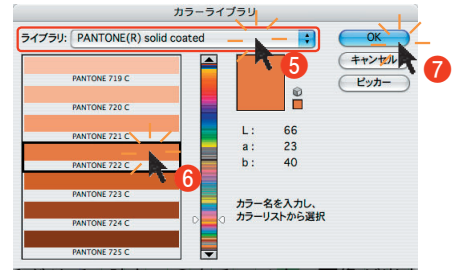
② メニューバーから [イメージ] → [モード] → [ダブルトーン] をクリックする。



③ 「ダブルトーンオプション」の設定画面が開く。[種類] のポップアップメニューをクリックして、表示されたメニューから [ダブルトーン (2版)] をクリックする。



④ [インキ2] の□をクリックする。



⑤ 「カラーライブラリ」の設定画面が開くので、[ライブラリ] のポップアップメニューから [PANTONE] を選択する。
⑥ 任意の色を選ぶ。
⑦ [OK] ボタンをクリックする。



⑧ 「ダブルトーンオプション」の設定画面に戻る。[OK] ボタンをクリックする。



⑨ 完成。